



であなたの手元に届くwebマガジン

おばこ稲作情報



2023年6月 No. 4 2

JA秋田おばこ



Youtube はじめました



チャンネル登録 お願いします

135/340

【水稻生育調査】

昨年より良いが

やや停滞

6月9日(分げつ始期)のJA生育調査結果では、草丈やや長い、茎数やや少ない、葉数平均並みという結果でした。田植え時期以降、比較的好天であったため、低温に悩まされた昨年よりは生育は良いです。ただし、田植え時期等によって茎数が多くなっているところもあります。各自の田んぼを良く確認してください。過繁茂になると、病気の発生や倒伏しやすくなるほか、出穂もバラついてしまい、刈り取り時期の判断や乾燥調製に

難儀する可能性があります。また、異常還元(ワキ)の発生によって生育停滞しているところも見受けられます。今月20日過ぎには一度茎数の確認をして、中干し時期の判定をしてみてください。中干しを遅くすることなく、時期になったら中干しを始めましょう！

有効茎決定期 (6/25)	
目標茎数 346本/m ² の目安	
栽植密度	株あたり茎数
70株	16本
60株	19本
50株	23本

6/9	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉数(葉)	
	計測値	目標値比 (24cm)	計測値	目標値比 (125本)	計測値	目標値比 (5.8葉)
大仙市中央	21.0	87.5%	66.0	52.8%	5.1	87.9%
大仙市西部	22.9	95.4%	106.1	84.9%	5.4	93.1%
大仙市東部	23.9	99.6%	179.4	143.5%	6.3	108.6%
仙北市	31.3	130.4%	139.1	111.2%	5.9	102.2%
美郷町	24.7	114.2%	87.0	69.6%	5.4	93.1%
おばこ平均	25.3	105.4%	111.8	92.4%	5.6	97.0%

田んぼに放置されている余り苗は速やかに廃棄してください。蒸し蒸しした日が続くとあつという間に感染拡大しますので、田んぼの定期的な見回りと警戒をお願いします。

いもち病警戒を

暖かい日が続いているので、早くも異常還元(ワキ)が発生しています。ここまで順調に生育してきているので、中干し前に一度、落水してガスを抜きをオススメします。田面を空気にさらすことでワキの発生が抑えられ、生育停滞を回避し稲も元気になりますよ。ただ、ガス抜き時には肥料殻等が流出しないようにご配慮ください。



LINE公式アカウント 「@ja-obako」で検索 稲作情報発信中!



ガラケーでも! メルマガも始めました 稲作情報があなたの手元に!

